

広報 肱川

主な目次

- 早朝の非常召集訓練に165人が参加…2ページ
- 新しく6氏が就任……………2ページ
- 評判よかった肱川の特産品……………3ページ
- 欧州諸国の農業事情視察報告⑤…4ページ
- 泣いている肱川と我が身……………5ページ
- お知らせ……………6ページ



大野水産肱川加工部

操業開始

有限会社大野水産（社長 大野照鑑、本社 五十崎町）肱川加工部が、去る十一月四日萩野尾で操業を始めました。

これは、肱川町が取り組んでいる企業誘致の第一号として進出したもので、町内及び近隣の町村から三〇人余りの人達が新しい職場で働いています。

肱川加工部では、当分の間乾燥タザシとハギの珍味等を加工して、製品は主に京阪神など県外へ販売しております。

（写真 ハギの加工作業）

12月号

早朝の非常召集訓練に

一六五人が参加

「厳正な規律と機敏な動作」は
 肱川消防のトレードマークとさ
 れていますが、これも常日頃の
 訓練と先輩から引き継がれてい
 る伝統によるものです。

しかし、最近の社会情勢の変
 化は目まぐるしく、過疎化、有
 職化による昼間団員の不足、身
 の回りの発火源の多様化等々、
 従来の消防意識では対応できに
 くい面も出て来ました。

そこで、消防団では、資質向
 上を目的に定期的に各個訓練、
 部隊訓練等を行うほか実戦訓練
 も実施、住民の安全確保を図っ
 ております。

去る一月一日の防火デーに
 は、訓練の一環として、二年毎



朝もやのなかでの訓練(正山小)

に実施している早朝の非常召集
 訓練を実施しました。

訓練は、午前六時三〇分に一
 住民から消防署(一九番)へ
 「正山小学校が火事です。」の通報
 で開始、消防署の消防ポンプ車
 をはじめ、各分団の積載車五台、
 消防ポンプ一〇台、団・署員一
 六五名が参加、水利を粟太郎川
 へ求めて大々的にしかも実戦さ
 ながらに行いました。

新しく六氏が就任

民生・児童委員改選

昭和五五年一月三〇日任期
 満了にともなう民生・児童委員
 の改選は、一月一日付けで全
 国一斉に行われましたが、この
 たび肱川町でも、一三人の委員
 が新しく決まりました。

この民生・児童委員の改選は、
 肱川町推せん会(各機関団体の
 代表者七人で構成)から、各地
 域の適格者一三人を愛媛県知事
 に推せんし、県審査会の厳しい
 審査を経て厚生大臣へ推せんす
 るという手続きで行われました
 が、去る一月二日、厚生大
 臣から委嘱決定の通知を受けま
 した。



新しく委嘱された民生委員

昭和三十五年一月三〇日任期
 満了にともなう民生・児童委員
 の改選は、一月一日付けで全
 国一斉に行われましたが、この
 たび肱川町でも、一三人の委員
 が新しく決まりました。

今回の訓練には始めてプロの
 消防士も加わり、多少のときど
 きもあったが、日頃養った厳正
 な規律と機敏な動作で午前八時
 目的を果たして終了しました。

早朝の非常サイレンは、昨年
 五月から一年六カ月無火災を記
 録し、平安気分浸っている団
 員や町民の気を引き締めるのに
 いさ、かなりとも役立ったので
 はないでしょうか。

非常召集訓練終了後は、各分
 団毎に各家庭の火器点検や機械
 器具の整備を行い、また、正山
 小、岩谷小では、児童の避難訓
 練も実施されました。

民生・児童委員名簿

中 津	瓜 生 谷	上 嵯 峨 谷	菟 野 尾	森	広 常	上 鹿 野 川	下 鹿 野 川	大 和	上 森 山	山 槌	嘉 城	中 居 谷	部 落	氏 名	年 齢	再 新	担 当 地 区
二宮 亀男	山中 美茂	下石 政美	桧田 博	兵頭 定雄	沖野 恒三	山内 清勝	福田 保	兵頭 芳一	宮本 正己	櫻田トシ子	藏田 重信	戒野智恵子			51	再	中居谷
47	52	65	54	62	49	50	53	59	66	60	62	51				再	共栄・嘉城
新	再	再	新	再	新	新	再	新	再	新	再	再				再	道野尾・山槌・協生
中津・小倉	子林全域	下嵯峨谷・上嵯峨谷 椋の木瀬	下敷水・敷水・上敷水・ 菟野尾	久保・大平・大屋敷・ 森	白石・影地・広常	上鹿野川・京造・月野 尾・見の越	中野・下鹿野川	大和・肱栄・小藪	小畑井・萩野尾・汗生・ 上森山	道野尾・山槌・協生	共栄・嘉城	中居谷				再	共栄・嘉城

退職消防団員に 銀杯を授与

二月一日防火デーの訓練終
 了後公民館に於いて、昭和五二

年及び昭和五四年に退職された
 一五年以上勤続の元消防団員に
 対し、消防庁長官よりの銀杯伝
 達式が行われました。
 該当者は五四人でした。

が行われました。
 そのあと、第一回の民生委員
 会が開かれ、民生委員活動等
 ついて研修が行われたあと、新
 しい役員の選任及び当面の一
 月の活動計画等について協議さ
 れました。

新しい民生・児童委員と役員
 に就任された方々は次の通りで
 す。

◎新しい役員の顔ぶれ

総 務 山中 美茂
 副 総 務 兵頭 定雄
 企画調査部長 藏田 重信
 同 副 部長 兵頭 芳一
 同 副 部長 福田 保
 同 副 部長 宮本 正己
 同 副 部長 下石 政美
 婦 人 部 長 下石 政美

評判よかった

肱川の特産品

愛媛県産品まつり

本県産品まつりは、県産品を県民に周知紹介し、その愛用を促進することにより、県産品の品質の向上と流通の合理化を図り、もって地場産業の振興を図ることを目的として開催されました。

南予地区では一月一日と一五日の二日間、八幡浜市のサンプラザで、また松山市では一月一八日から二四日(二日休み)の六日間、三越デパートで開催されました。

肱川町からも乾しいたけ、生しいたけ、農協みそ・しょうゆ、生栗、栗甘露煮、ゆず、文楽もなか、養老酒などを出品して肱



今年の売り上げは去年の約2.4倍でした(三越)

川町の特産品を県民に広く紹介しました。

県産品まつり特設会場では展示コーナーと即売コーナーを設け特産品の展示、即売を行い、肱川町から出品した乾しいたけ、生しいたけ、生栗、ゆず、みそなどの評判がよく例年にない売れゆきでした。

一人ひとりが

交通ルールを守ろう

年末・年始は、飲酒する機会が多くなるほか、交通がふくそうし、気ぜわしさも加わって交通事故の多発が予想されます。一人ひとりが正しい交通ルールの実践に努め、交通事故防止の徹底を図りましょう。

飲酒運転を

なくそう

飲酒運転は罰則が重く、懲役などの刑を受けることがあること、運転免許が取消されること等は運転者ならだれでも知っています。

そして、だれもそんな罰を受けたくないと思っています。ところが、飲酒運転の危険性についての認識が低いために、



式終了後記念撮影

つい飲酒運転をしてしまう運転者が少なくありません。そして、結局は事故を起こし、飲酒運転の恐ろしさを身をもって体験することになるわけですから、体験してからでは遅いのです。

飲酒運転の危険性をよく知って「乗るなら飲まない」ようにしなければなりません。

警察の取締りがこわいから、飲酒運転はやめておこう。——運転者として当然のことです。

しかし、飲酒運転の取締りよりも、人身事故を起こしたあとの苦しみ、みじめさは、何倍も何十倍も身にこたえるものです。

自動車の運転というものは、人を傷つけたり、生命を奪ったりする危険を含んでいるものなのです。心身ともに万全の状態でハンドルを握らなければなりません。

これが、運転者の最も根本的な倫理義務なのです。

「飲酒運転は危険だから」「乗るなら飲まない」——すべての運転者に、このような考え方と実行を望みたいのです。

今年は四組が 金婚を祝う

肱川町恒例の五五年度合同金婚式が、一月二六日、町公民館で行われました。

この金婚式もこととして五回目を迎え、今回は四組の方々が該当され、厳粛な記念式のあと、祝宴に移り、四組の夫妻の結婚五〇周年を祝福し、また、記念撮影なども行なって互いの長寿を喜び合い、有意義な一日を過ぎました。

今年度金婚式を迎えられた方々は次の通りです。

- | | |
|-------|--------|
| ○大和 | 楠野 仁十郎 |
| ○下鹿野川 | 川上 ユキコ |
| ○共栄 | 坂 光春 |
| ○協生 | 沖田 タケオ |
| | 熊子 夏五郎 |

集音マイク

○ドンパバ………。だいたいが出ても、大蛇が現われてもこわがらずにすがりつく現代っ子。鬼神の舞いでは「おにまけろ」と幼稚園児は大声援。子ども、親、先生もリズムののって楽しく鑑賞。(笑) しめ神楽公演 中野小

○祖国のため、数次の戦争に生命をささげた町内二八七柱の戦没者追悼式が菊香の中おそかに行れる。若くして夫を亡くされた遺族の頭髪にも白いものが……。星霜をかさねても散華した愛国の至情をながく後世につたえたい。(笑) 公民館で

○大谷ホワイトスターズが、参加二五チームを退けて三連覇。勝因はチームワークの良さに……。

五月に開幕した第八回ナイターソフトボールリーグ戦も、多雨年の長丁場を乗り切ってやつと終了。選手、審判、運営委員、応援のみなさんご苦労までした。(笑) 肱川中

○「やってみるとこれはなかなかおもしろいわい」初めてのクロッケー大会に女四〇オ、男五〇オ以上七〇名が参加。はじめの照れも、途中では楽しそう、やがて夢中に……。中高年令者にも軽スポーツに親しんでもらおうと新企画。(笑) 肱川中で

欧州諸国の農業事情視察報告

⑤

ヨーロッパで見たこと・考えたこと

ヨーロッパから日本の農業を見て

ところは東ドイツ、西ドイツの国境に近い穀倉地帯。もともと東ドイツは分割前のドイツの農業地域であった。

私達のバスは五月二十九日、今日の宿泊地エルフルトに向かつてひた走り、日本流で言えば、県道級の二車線道路なので時速五〇キロ程度であった。

驚(おどろ)いたことには、三〇分走っても道路に沿って続く農場に切れ目がないのである。畔もない。国営的な営農組織のせいかも知れないが、山が全く見えず、近くに部落もないので余計に広く感じる。

二〇・三〇センチに伸びた麦の緑が疲れ気味の目をいやしてくれ。長さ百位のパイプに大きな車輪を五つ六つくっつけた移動式スプリングラーがあちこちで散水している。

もう一度びっくりしたのは、農場内にヘリコプターが翼を休めていたことである。たぶん肥料、農薬の散布のため農場内から飛びたつのであろう。

フランスでは、経営規模三〇〇ヘクタールの農家がざらにあると言う。農家と言うより農業会社といった方が適切かも知れない。農業で働らく雇用人が一〇数人で、農家の主人(あるじ)は時折農場に出掛ける程度だと言う。

ことさらのように東ドイツ、フランスの農場は本当に広い。今回視察したポーランド、チエコスロバキア、東ドイツ、西ドイツ、スイスでも日本に比較して桁外れに広い。帰国してから読んだ昨年の農業白書に、フランスの農家一戸平均経営面積は二四・五ヘクタール(日本一・二ヘクタールの二十倍)、西ドイツは一三・八ヘクタールとあった。

こんなに広い農場で作られる農作物は、量も多く、コストも安いだろう。しかし、それでも先行き世界の食糧事情は不安定、と農業白書は分析している。

その証拠に今回訪れた駐日本大使館の担当官の話では、その国が、いずれも食糧自給力の向上を政策の第一にあげていると説明している。背景に経済競争のし烈さを感じる。昭和五二

年度日本の穀物自給率(日本に比べ外国の統計資料の発表が遅いので、五二年度統計を引用する)は四〇割で先進国中最低である。値段の高い米の余っている日本に「警鐘」を乱打したい。

ヨーロッパの環境に学ぶ

六月三日、昨日からの雨もやみ、夏のような好天気であった。

世界の屋根スイスのユングフラウ・ヨッホ(三四五四)に電車で登り、スイスの山岳の雄大さと景観の素晴らしさに興奮した日の午後、ジュネーブに向かって、エンメンタール地方のどかな山岳酪農地帯の峠を登って行った。

スイスの美しさ——そのポイントは何なのかと見るとともにバスの車窓より眺めながら考えた。

気がついたことは、この山道に、日本では常識の石積が無いのである。全くないわけでもないが、ないと錯覚する程少ない。谷川もないので美しい緑の牧草が道路際までびっ

しり。道路筋は山の起伏に合わせるので、勾配がゆつくりとしている。だから道路が自然に溶けこみ、そのアクセサリともなっている。

この道路構造、雨の多い日本では真似のできないことだろう。しかし、底に流れる「自然に逆らわないように」という考えは大いに学びたい。

スイスのことばかりではない。今度回ったヨーロッパの国では、どこも電線は地下埋設であり、電柱に付随する貼紙も立看板もなく、街も村も整然と見える。花の多いのにもびつくり。家の周り、窓の鉢植。そして西ドイツのビルゲンドルフ村のお墓は、草花の競演であった。

ヨーロッパの国々の、環境をよくしようとする心の連帯、村づくり運動は、私たちの胸にいたくやきついた。

満足感と感謝

今回の旅は、私にとって初の海外旅行であった。それだけに出発前は、外国を見る、知る興味より、不安が先立ったのは事実である。食物のこと、健康のこと、言葉のこと、予期せざるアクシデント……。

しかし、「旅は道づれ、世は情け」で周囲は良い人ばかり。特に四国、九州の九人で編成された第四班は、帰国後、一九八〇、ヨーロッパ会」を結成

し、毎年一回、研修生のふるさとをたずねその地域の農業の特質と問題点について研修することになった。

六月九日、小雨の降る梅雨空のもと無事成田空港に到着。こみあげてくる「やった」という満足感。

出発前の事前勉強不足、自分の語学不足からくる言葉の不自由さ、あちらでの写真の不出来など、小さい悔いはいろいろ残ったが、予想もしなかったことを学び、そして興奮もした。

機会があれば今一度、とかきたてるこの感情。行つて来て本当に良かったと思う。

この気持を自分一人のものにせず、これから機会あるたびに後輩、先輩の皆さんにえらぶらず、学んだ全ての知識を提供したい。

私を参加させて下さった周囲の人々の好意を、一路平安を願つて下さった大勢の方々に心から感謝申し上げたい。

ありがとうございました。

◇ ◇

今回の報告記で書き表わせなかつた国々の特質がまだまだ沢山あります。(例えばドイツにおける世界の黒い森と言われるシュバルツ地方の森林地帯など)。

これらの紹介については、いずれ機会を見つけて報告させていただきます。

宮田 章

泣いている肱川と我が身

川を汚さないようにしましょう

県下で最大の河川肱川は、皆さんが十分ご承知のとおり、その源は、山間部の溪谷並びに平地から生ずる湧水によって流れとなり、生活用水に、また農業用水として使い、産業用水に役立てたうえで、伊予灘にそいでいるのです。

その肱川は、今日次第と汚染の度合が悪化したために、魚類等の生息も不可能寸前と言う誠に危険な状況になっております。

これを人間にたとえるならば、毛細血管から静脈を通り心臓に戻り、浄化された血液は再び動脈から毛細血管へと流れている

わけですが、そこに障害が出た場合、皆さんは放任するどころか急いで医師の診断を求め、早速に治療と安静をなさることと思います。

肱川も人間と同様に生きており、雨天洪水時にのみ一時浄化をしますけれども、「ダム」や「伊予灘」は汚れ、やがて肱川も死の川となることは、当然の原理でございます。

そこで「肱川をきれいにする協議会」では、この事態から昔の清流肱川にかえし、レクリエーションにも活用できる住みよい環境づくりをして、安心して、食前に供される魚類等も生息さ

せたいものと日夜心配をいたした結果、是非とも皆さんからの絶大なるご支援を頂戴しなければ、とうてい目的を達成することはできません。

どうか肱川流域に住んでおられる皆さん我が身になり、我が子を思う気持で肱川を愛し、次のことがらに心がけて載きますようどうかご協力をお願いいたします。

○し尿浄化槽の正しい管理

最近における住まいの実態は、快適な生活を送ることを目的に、次第と浄化槽を設置される家庭が非常に多くなりま

した。その維持管理については、浄化槽管理センターと管理契約をされて、減菌等の正常化に務められるのは当然のことです。

この契約をされず無契約で設置され、いわゆる垂流しをされていられる家庭はございませんかよく検討をしてみてください。

もし無契約の場合は、近隣への迷惑を考え早急に管理センターとご相談のうえ契約を行うこと。

管理センターの定期検査を通じて、浄化槽に欠陥を生じている場合は、施設改善を早急に行ってください。

○畜産排水の再利用

農業経営の斜陽傾向から家畜飼育に転向され、収入増加に努力されている方は多い。そこで家畜から排出されるふん、尿は放置しないで、特定の場所に堆積して発酵させ、有機質肥料として、土壌に還元して地力の増強に務めて下さい。

○河川の富養化防止

生活水準の向上に伴い、用水使用量の増大するなかで、残飯等の混入する量も多くなっている。家庭では流し台排水口、または、マンホール通水口に網（二ミリ目程度）等を設置し、物質の流出防止に務めて下さい。洗剤については、無リン洗剤、粉石けんの使用につとめて載くことが、最大の河川の栄養化助長をふせぐことになります。

○みんなで気をつけよう

家庭から生ずるゴミで、河川をよごさない、捨てない、流さないことが大切であり、地域コミュニティ活動の推進を行い、河川の美化に務めて住みよい町づくりをいたしましょう。

一口一学

黄だん症状が現れたら

黄だんとは、眼の白い部分が黄色を帯びてきて、そのうち皮膚が黄ばんでくる状態をいいます。

この症状が現れたときは、ほぼ肝臓が故障していると考えられますから、ともかく医師の診断を受けてください。

そのとき、

○尿や便の色はどうか

○発熱はないか

○腹部にしこりはないか

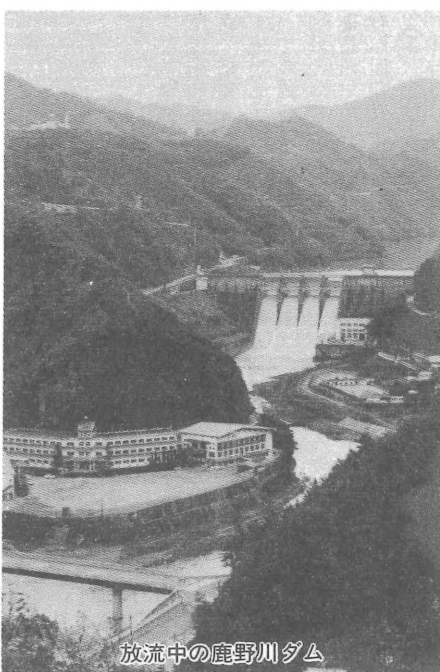
○吐血・鼻血などはないか

○輸血を受けたことがあるか

○現在服用している薬はあるか

などに注意し、医師の問診に答えられるようにしておきましょう。

なお、黄だんとまちがえやすいのにカロチン血症（柑皮症ともいう）があります。これは、ミカン、カボチャ、ニンジンなどを食べすぎて、血液中的カロチンが多くなるために黄色くなり、眼の白い部分は、黄色くなりませんから区別がつくでしょう。



放流中の鹿野川ダム

工業統計調査に

ご協力ください

製造業の皆さん、通商産業省では昭和五五年一月三十一日現在で昭和五五年工業統計調査を実施します。

この調査は、製造業を営むすべての事業所を対象として、製造品の出荷額、原材料使用額、有形固定資産額などを調査し、工業の実態を明らかにすることとを目的としています。

工業統計は、国や地方公共団体の産業構造政策、立地、水資源対策、中小企業施策などの立案のための基礎資料として用いられるほか、一般企業の需要予測・設備投資計画など広範に利用されています。

また、今年から新たに、エネルギー消費構造統計調査が行われることになりました。この調査は、製造業を営む従業員三〇人以上の事業所を対象として、燃料の受入量、用途別消費量、

在庫量などを調査し、製造業におけるエネルギー消費の実態を掌握することを目的としており工業統計調査と同時に実施されます。エネルギー消費構造統計は、省エネルギーの推進、石油の安

みんなそろって

明るいお正月を

「みんなそろって明るいお正月を」をスローガンに、今年も恒例の「歳末募金運動」が二月一いつぱい実施されます。

この運動は、赤い羽根でおなじみの共同募金運動（一〇月一二月）の一環として当町でも実施します。

またその他にも、NHKがテレビ、ラジオを通じて全国的に呼びかける「NHK歳末たすけあい」があります。

人は、健康な時はその幸せを余り感じないものですが、生まれながらに病気や肢体不自由の人たち、ねたきり老人、低所得者、母子父子家庭、長期療養者、施設入所者、独居老人等福祉に欠ける人々が少なくありません。

私たちは、これらの人々がそろって明るいお正月を迎えられ

定的供給の確保、代替エネルギーの開発、導入の促進など各種の施策の策定のための基礎資料として利用されます。

調査をお願いする製造事業所には、年末年始にかけて調査員が調査票を持って伺いますので、ご協力をお願いします。

なお、調査票に記載された内容は、外部には絶対もらしませんので安心して記入ください。

歳末募金運動

るように広い人間愛の立場に立つて、物心両面の援護活動を推進しようではありませんか。

年末・年始

役場は休みです

〇期間 一二月二八日から一月四日まで

〇戸籍関係事務（届書のみ）は取扱いますので、予め電話で内容を連絡してお出かけ下さい。

年末・年始の

お医者さん

〇町内開業医

和気医院
一二月二八日から一月四日

まで休診
藤川医院
一二月三〇日から一月四日まで休診

〇救急病院

一二月二八日
大洲中央病院

一二月二九日
菊原及び清水外科医院

一二月三〇日
大洲病院

一二月三一日
加戸外科病院

一月一日〜四日
大洲中央病院

〇日曜・祭日当番医

一二月二八日
内子町 藏田医院

一月一日
内子町 曾根医院

一月二日
内子町 佐野医院

一月三日
内子町 芳我外科医院

一月四日
内子町 宝来医院

〇行政相談

とき 一月五日

ところ 九時〜一六時
肱川町公民館

担当 行政相談委員
福田 保

◇心配ごと相談◇ “お気軽に相談所へ”

◎相談時間
各相談日とも9時〜16時

◎相談場所
町公民館心配ごと相談室
(肱川町社会福祉協議会)

相談日	担当相談員
12月25日	宮本、沖野
1月5日	福田、兵頭、山内
1月16日	下石、兵頭
1月26日	山中、桜田

相談員の自宅相談も受け付けます

〇乳児健康相談

とき 一月一日

ところ 一三時〜一五時まで
肱川町公民館

お誕生おめでとう
ございます

久 保 堀尾浩爾さん
二女 冠奈ちゃん

山 槌 谷本幸治さん
二男 光 ちゃん

上敷水 富永公徳さん
二男 浩文ちゃん

大屋敷 高尾義和さん
二男 祐治ちゃん

ごめいふくを
お祈りいたします

中 野 今岡ツアエさん
(81才)

下嵯峨谷 大見 宗俊さん
(66才)

小 藪 滝本 政市さん
(73才)